

〔別 紙〕
様式 1

事業報告書
(自 令和3年9月1日 至 令和4年8月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人小笠原眼科クリニック
 ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
 ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
 ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
 注)①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の
☐を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 岩手 県 盛岡市高松 3-10-12
 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載
 すること
- (3) 設立認可年月日 平成6年8月1日
- (4) 設立登記年月日 平成6年8月5日

2 事業の概要

(1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	小笠原眼科クリニッ ク	岩手県盛岡市高松3丁目10番12号	

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設について
 は、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
 2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床
 のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
 3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年10月25日 令和2年度決算の決定
 令和4年8月31日 令和4年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人小笠原眼科クリニック
 所在地 盛岡市高松 3-10-12

※医療法人整理番号 1163

財 産 目 録

(令和4年8月31日現在)

1. 資 産 額 474,801 千円
 2. 負 債 額 17,183 千円
 3. 純 資 産 額 457,618 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	91,951
B 固 定 資 産	382,850
C 資 産 合 計 (A+B)	474,801
D 負 債 合 計	17,183
E 純 資 産 (C-D)	457,618

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
 建 物 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 3 - 4

法人名 医療法人小笠原眼科クリニック
 所在地 盛岡市高松 3-10-12

※医療法人整理番号 1163

貸 借 対 照 表
 (令和4年8月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	91,951	I 流 動 負 債	11,767
II 固 定 資 産	382,850	II 固 定 負 債	5,416
1 有 形 固 定 資 産	244,139	負 債 合 計	17,183
2 無 形 固 定 資 産	1,541	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	137,170	科 目	金 額
		I 出 資 金	28,000
		II 積 立 金	429,618
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	457,618
資 産 合 計	474,801	負債・純資産合計	474,801

法人名 医療法人小笠原眼科クリニック
所在地 盛岡市高松 3-10-12

※医療法人整理番号 1163

損 益 計 算 書
(自 令和3年9月1日 至 令和4年8月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
1 事業収益	275,449
2 事業費用	290,306
事業損失	14,857
II 事業外収益	1,200
III 事業外費用	7
経常損失	13,664
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	13,664
法人税等	185
当期純損失	13,849

(注) 1: 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2: 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人小笠原眼科クリニック

理事長 小笠原 孝祐 殿

私は、医療法人小笠原眼科クリニック の令和 3 会計年度（令和3年9月1日から 令和4年8月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和4年10月28日

医療法人小笠原眼科クリニック

監事 小笠原 富三